

平成 20 年度 教育 研究 業績 書

氏名 前田 泰宏

最終学歴

関西学院大学大学院文学研究科博士課程前期課程（1979年3月）

取得学位

文学修士

所属学会

日本心理臨床学会、日本心理学会、日本精神分析学会、日本行動療法学会、日本家族療法学会、日本トラウマティック・ストレス学会、日本ブリーフサイコセラピー学会

現在の専門分野

臨床心理学、心理療法

研究課題

心理療法（ブリーフセラピー、折衷と統合）、不安と抑うつの臨床心理学的研究

【研究上の特記事項】

Gary Emery, Ph.D. の “Overcoming Depression” の監訳作業に取り組む。平成 21 年の秋に金剛出版より、「うつ病の認知行動療法（仮題）」として出版予定である。

【教育上の特記事項】

【社会的活動】

大阪府臨床心理士会理事（2002～2007年度）、同医療関係部会運営委員（2005年度～）

ブリーフセラピー・ネットワークジャパン理事（1998年度～）

奈良県スクールカウンセリングカウンセラー（2008年度～）

【学内活動】（学内職歴を含む）

社会学研究科長（2006～8年度）、臨床心理クリニック所長（2007年度～）、学生相談室長（2007年度）、学科主任（2007年度）、教務委員、地域連携教育研究センター運営委員、学生相談員など

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
<p>(その他) 報告書など</p> <p>奈良大学大学院・社会学研究科/社会学専攻/臨床心理学コース</p> <p>奈良大学臨床心理クリニック活動報告(2007年10月～2008年12月)</p>	<p>単</p> <p>単</p>	<p>2008年11月</p> <p>2009年3月</p>	<p>大塚義孝[編]「こころの科学」『臨床心理』</p> <p>奈良大学臨床心理クリニック紀要創刊</p>	<p>本学大学院臨床心理学コースの沿革と特徴、カリキュラムとスタッフ</p> <p>奈良大学臨床心理クリニックの開設(2007年10月)から2008年12月までの活動実績について報告した。内容は、当クリニックの施設概要、運営及び実習指導体制、活動実績(ケース数や相談内容等についての概要)を中心に報告することに加えて、今後の課題について論じた。</p>
<p>(その他)講演など</p> <p>中年期：こころの惑いから成熟へ</p>	<p>単</p>	<p>2008年11月21日</p>	<p>平成20年度地域連携教育研究センター事業1「こころの健康に関する講演会と交流会」</p>	<p>中年期の心理社会的危機の諸相とその課題について、こころの「惑い」と「」をキーワードにして平易に解説した。講演後、加者および本学学生・院生との交流会を持った。</p>